

生活基盤施設耐震化等交付金事前評価チェックシート

都道府県：島根県

計画事業名	島根県松江市における水道事業基盤の強化推進及び水道施設の強靱化推進	交付事業区分	水道施設耐震化事業
事業主体	松江市	事業箇所	松江市上水管内(旧簡易水道施設も含む)
項目		チェック欄	考察欄
I 計画の妥当性			
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>	第1次松江市上下水道事業経営計画の中で、「上下水道事業の効果的な連動による健全な水循環の実現と地域防災力の向上」を主旨として計画を定めている。	
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画ので目標の整合)	<input type="radio"/>	拠点施設への重要管路及び老朽化した鑄鉄管路線を耐震管に布設替えすることで、大地震発生時においても安定供給を図り、災害時の市民への水道水確保ができる。	
II 計画の効果・効率性			
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>	・事業計画を確実に行うことにより、定量的指標との整合が確実に図られる。	
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>	・実施計画に沿った指標であり、明瞭である。	
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>	・基幹管路及び老朽度の高い管路を優先的に耐震化することで、管路の強靱化を図り安定供給が行える。	
④事業の効果の見込みの妥当性	<input type="radio"/>	本事業を実施することにより漏水事故が減少し、大地震時の水道水の安定確保が図れるため、事業効果の見込みは十分妥当性がある。	
III 計画の実現可能性			
①円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)	<input type="radio"/>	・新たな用地取得等は不要であり、事業遂行に特に問題なし。	
②地元の機運(当該事業に係る要望等)	<input type="radio"/>	・安心、安全及び安定した水道水の供給が望まれており、早期完成を期待されている。	